光一中だより

教育目標
○自主的に学び、考え、実行する人
○心豊かで、ともに助け合う人
○健康で、勤労を愛する人

練馬区立光が丘第一中学校
校　長　　豊田　貴志
令和５年度　第９号
令和６年１月１１日

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」

校　長　　豊　田　　貴　志

報道等でご存じの通り、令和６年の始まりとともに、石川県の能登半島で大きな地震が発生し多くの尊い命が失われました。哀悼の意を表するとともに、一日も早く復興の光が灯ることを願うばかりです。

さて、繰り返しになりますが、始業式でのお話をここでもう一度。３学期は今年１年間のまとめの学期です。そして次の学年に向けての準備の期間でもあります。しかし皆さんが思っているよりも、この３か月は短く感じる期間です。そこで紹介したのが右の言葉です。年明けからの３か月間は不思議なもので、あっという間に過ぎてしまいます。その様子を韻を踏みながら上手に表した言葉です。

いちがつ は いく
１月は行く

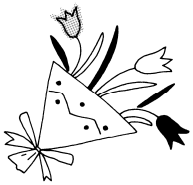
にがつ　は　にげる
２月は逃げる

さんがつ は　さる
３月は去る

『１月は行く』…新年が始まり１月はあっという間に過ぎていきます。仕事始めや学校が始まるのもお正月が終わってからです。現に始業式は１／９ですから、１月のおよそ３分の１が既に行ってしまいました。

『２月は逃げる』…２月はうるう年でなければ２８日間で終了します。そもそもの日にちが少ないので逃げていくように終わります。

『３月は去る』…３月は卒業式などお別れの季節であり、年度の終わりの月です。世の中を見ても人が移動するのもこの時期が多く、１年を通して特にあわただしい時期で、あっという間に過ぎ去ってしまいます。



次の学年に向けての準備がこの３学期であり、その３学期がすぐに終わってしまうのであれば、のんびりしていられませんね。次の学年になる自分自身をイメージし、いつも以上に『あっという間に過ぎてしまう』時間を気にかけて生活していきましょう。